

4月から市の組織が変わります

特集

四月から、市の組織の一部を再編しますので、お知らせします。

○「元氣ないわき市」の創生に向けて

行政経営部内に「地域創生課」を新設し、安定した雇用の創出や、本市への定住・移住の促進、若い世代の結婚・出産等への支援などに係る基本的な方向性を示す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、具体的なプロジェクトの立案・調整に向けた取り組みを強化し、市街地・中山間地域それぞれの活性化を図ります。

○心の復興と中山間地域の支援を強化

市民協働部市民協働課内に「文化のまちづくり担当」を新設し、市民の皆さんの心の復興を図り、文化振興施策の在り方などについて調査・検討します。また、同課内に「中山間地域総括担当」を新設し、

人口減少や少子・高齢化が課題となっている中山間地域対策として、各支所に配置している地域振興担当員などと連携し、さらなる地域振興・活性化を図ります。

○効率的な廃棄物処理業務を推進

東日本大震災に伴う原発事故以降、本市の廃棄物処理行政を取り巻く環境が大きく変化していることを受け、生活環境部環境整備課を「ごみ減量推進課」に再編し、将来の廃棄物処理に係る計画などの企画・立案機能を強化します。

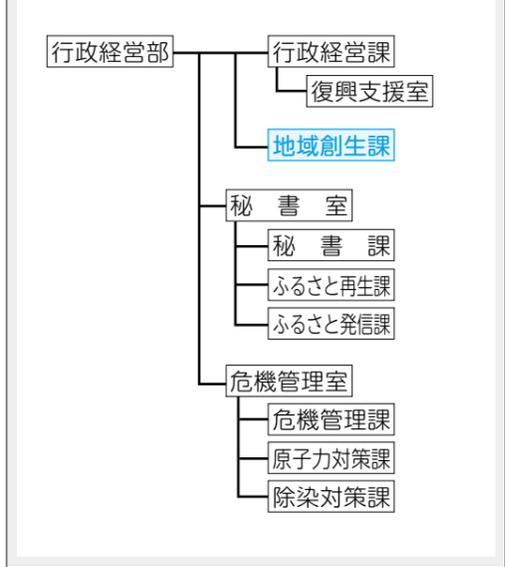
○清掃管理事務所を新設して、各清掃・衛生施設の管理運営業務を一元化し、効率的・効果的な業務執行を図ります。

また、出先機関として「清掃管理事務所」を新設して、各清掃・衛生施設の管理運営業務を一元化し、効率的・効果的な業務執行を図ります。

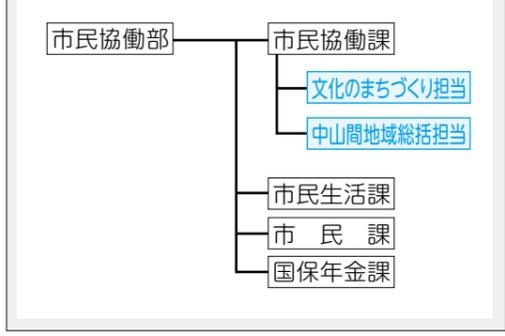
○下水道事業の企業会計移行に向けた再編

平成二十八年度からの下水道事業の企業会計移行を見据え、生活排水対策室を

4月から再編する行政経営部の組織図



4月から再編する市民協働部の組織図



○お問い合わせ
総務課行政管理係
☎22・7407

○将来のいわきを担う子どもたちのために

子どもたちの健全育成に向け、子ども・子育て支援の包括的な実施を図るため、教育委員会が所管する幼稚園に関する業務を市長事務部局へ移管して「子どもみらい部」を新設し、「子どもみらい課」「子ども支援課」「子ども家庭課」の三課体制とします。

また、保健福祉課内に「保健福祉係」を新設し、現在の子ども家庭課で所管する医療費助成に関する業務を、四月から保健福祉課

○健康管理の支援を強化

保健所地域保健課内に「成人保健係」を新設し、市が実施する健康診査や、受診後の保健指導などを通して市民の皆さんの生活習慣病の予防、および健康寿命の延伸への支援の強化を図ります。

また、保健所放射線健康管理センターは、内部被ばく検査や放射性物質検査の申込件数が減少傾向にあることを踏まえ、同センターの組織体制を再編し、保健所総務課内に設置します。

○水産物の風評払拭に向けた体制の強化

第二期市水産振興プランの策定や、現在整備を進めている新・小名浜魚市場等のしゅん工を受け、農林水産部農政水産課水産振興室の組織権限を強化し、効率的・効果的な業務執行が可能となるよう「水産課」を新設して、今後、本市水産物の風評払拭に向けた水産振興に係る取り組みを、これまで以上に積極的に推進します。

また、水産課の新設に併せ、農政水産課を「農政

○観光交流のさらなる推進

本市の復興に向け、本市の観光交流人口の増大や、地域経済の活性化を図るため、観光交流部観光交流課交流推進室の組織権限を強化し「交流推進課」を新設して、市内で開催されるさまざまなスポーツイベントなどの担当窓口を一元化する

とともに、イベントなどの効率的・効果的な実施に努めます。

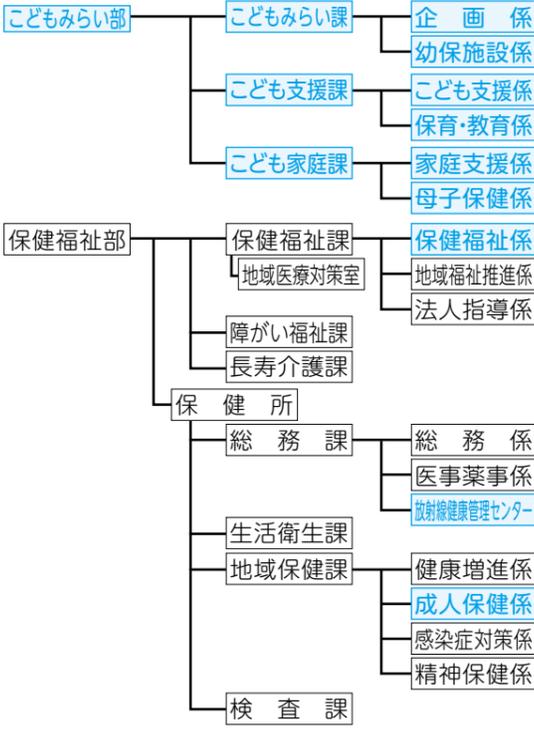
また、交流推進課の新設に併せ、観光交流課を「観光振興課」に改称すると

○組織の簡素・効率化

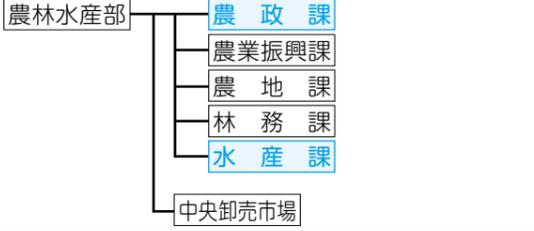
四月から市営住宅等管理業務に指定管理者制度を導入することに伴い、現在、小名浜・勿来・常磐・四倉の各支所経済土木課で所管する市営住宅等に関する業務は、指定管理者および住宅課で実施することになる

ため、経済土木課経済係および土木係を統合し「経済土木係」を新設します。

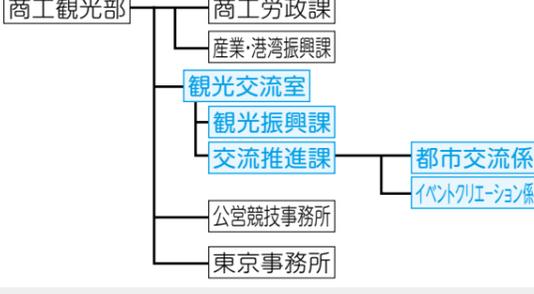
4月から再編する保健福祉部の組織図



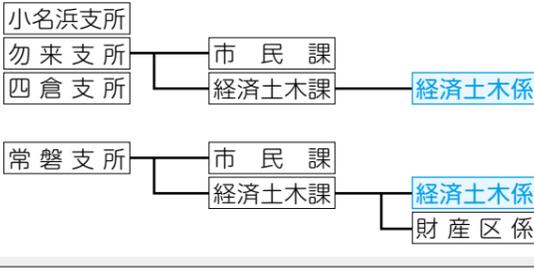
4月から再編する農林水産部の組織図



4月から再編する商工観光部の組織図



4月から再編する支所経済土木課の組織図



特集